

「エコテックス(CSM®-2000)標準研究会

ニュース 19

発行：「エコテックス(CSM®-2000)標準研究フォーラム」 広報委員会
〒105-0003 東京都港区西新橋 1-14-7 山形ビル3階
TEL 03(3504)9800 FAX 03(5157)3180
E-mail eco-texj@k9.dion.ne.jp
HP: <http://www.eco-texj.co.jp>

2005年
3月7日発行

3月4日(金曜日)に開催した、第三回理事会・第三回通常総会において、本年度の「エコテックス(CSM®-2000)標準研究フォーラム」の事業計画および予算を決めていただきました。

主な事業は「コンプライアンス国際セミナー2005」の実施と隔月開催するセミナーです。

「コンプライアンス国際セミナー2005」は今回が第3回となり、2005年4月8日(金)東京都江戸東京博物館(両国)にて開催いたします。

セミナーは基調講演を3-P Consortium CEO Willie Beuth氏 特別ゲストとして駐日南アフリカ大使 Dr.BS Ngubane氏にお願いしました。

Dr.BS Ngubane氏は「英国連邦科学審議会議長」「南アフリカ共和国文化科学技術大臣」「世界貿易に於ける持続的貿易革新委員会議長」などを歴任されておりました。

事例発表は、イオン株式会社様と株式会社ダイドーリミテッド様にお願いしました。イオン様には、時代の潮流であり、欧米における小売業界並びに大手メーカーの戦略事項でもある、「店頭商品を小売店自らが責任を持ち、消費者に保証する体制」イオンサプライヤー取引行動規範の実施状況を、ダイドー様には、品質保証に加え、環境保護、社会的責任、安全で健康・衛生に配慮し、かつ公正な商取引のもとにつくられた商品であることを保証する企業戦略にいち早く取り組まれた実施事例を発表いただきます。TUV 様には、世界の認証制度の動向を解説していただきます。

尚、当初の予定時間では十分な講演が難しい考え、1時間(18時まで)延長させて頂くことになりました。

会員各位には「CSM®-2000」をより深くご理解いただくと同時に、サプライヤー様を含むステークホルダーの方々に「CSM®-2000」をご紹介いただく絶好の機会です。是非、お誘いあわせの上ご出席下さい。

尚、第3回「コンプライアンス国際セミナー2005」に関する情報は、エコテック・ジャパン株式会社のホームページ (<http://www.eco-texj.co.jp>)

JUKI 様 Juki Magazine (<http://www.jukiinfo.com/jm/>)

織研新聞 2月28日

日本繊維新聞 3月2日

アパレル工業新聞 3月10日

で提供しております。ご参照下さい。

会員各位からのお申し込みは、**3月18日(金曜日)**を目安に事務局迄ご連絡を頂きたくお願い申し上げます。

(本セミナーはセミナー委員会の協力のもと実施します。)